

議会

ORAMACHI

だより



高島幼稚園修了式

平成 19 年 3 月議会

* 平成 19 年度予算可決 (一般会計・各特別会計)

【一般質問】 * 4 人の議員が町の考えを問う

(松島議員、小島議員、金子議員、大野議員)

- ◆ 可決された議案…………… 3
- ◆ 予算質疑…………… 3 ~ 4
- ◆ 一般質問…………… 4 ~ 7
- ◆ わたしのふるさと等…………… 8



平成19年度一般会計予算

85億4,800万円の予算を可決 対前年度比7.0%増

3月定例会

平成19年第一回(3月)定例会では、平成19年度の一般会計予算や各特別会計予算等の議案が提出され、審議の結果原案のとおり可決されました。



耐震補強・大規模改造工事を行う中野小学校

平成19年度の予算規模は、一般会計で、85億4,800万円、前年度に比べ7.0%増としました。歳入の増減額の大きなものでは、町税を13.6%増の38億4,021万1千円、地方譲与税を55.6%減の1億7,500万円、町債を23.6%減の3億4,280万円と見込みました。このように、所得税から住民税への税源移譲が本格実施されましたが、依存財源の減少などにより、大変厳しい状況であることから、効率的な財政運営への転換を図るための予算編成に心がけました。

なお、不足する財源については、健全財政を意識した中で、財政調整基金等の各種基金の取り崩しを行い、多様化・高度化する住民ニーズに的確に対応していく所存です。平成19年度の主要施策として、生活環境・福祉関係では、福祉医療費助成制度の拡充や分別収集品目の拡

大などの諸事業に取り組みます。産業振興関係では、引き続き米の生産調整推進対策事業を推進し、商工団体育成支援事業の拡充や中小企業融資制度等の利用促進を図ります。土木関係では、町道幹線6号線道路改良事業、町道幹線19号線道路新設事業、用排水路等の整備事業、鶴土地区画整理事業などの都市計画事業等を継続事業として引き続き行います。

教育関係では、児童・生徒が健康で安全な学校生活を過ごせるよう、ソフト面では、防犯パトロールの強化を行い、ハード面では、繰越事業として中野小学校耐震補強・大規模改造工事を行います。

また、住民の念願である庁舎建設については、平成20年3月完成を目指し努力したいと思っております。特段のご理解を賜りますようお願い申し上げます。(町長の施政方針抜粋)

可決された議案

邑楽町議会委員会条例の改正

議員定数が16人となったため、常任委員会の定数を改正しました。

邑楽町議会会議規則の改正

委員会が議案を提出することが可能となりました。

邑楽町議会議員政治倫理条例

議員の政治倫理の確立を図り、町民に信頼される民主的な町政の発展に寄与することを目的とし、議会議員政治倫理条例を制定しました。

群馬県市町村総合事務組合

の規約変更

群馬県市町村会館管理組合

の規約変更

東毛広域市町村圏振興整備

組合の規約変更

大泉町外二町環境衛生施設

組合の規約変更

太田市外三町広域清掃組合

の規約変更

地方自治法の改正等によ

り組合規約の一部を変更し

ました。

地方自治法の一部を改正す

る法律の施行に伴う関係条

例の整理に関する条例

「助役」の呼称を「副町

長」に改め、「収入役」を

廃止し一般職の「会計管理者」を置くこと等の改正を

邑楽町副町長の定数を定め

る条例

副町長の定数を一人と定

邑楽町長、副町長及び教育

長の給与の特例に関する条

例

町三役の給料を、引き続

き4月1日から1年間10%

削減することとしました。

職員勤務時間、休暇等に

関する条例の改正

人事院規則の一部が改正

され、休憩時間を廃止しま

した。

邑楽町職員の給与に関する

条例の改正

国家公務員の給与改定に

準じて、扶養手当を改正し

ました。

邑楽町福祉医療費の支給に

関する条例の改正

子育てにかかる保護者の

経済的負担の軽減を図るた

め、乳幼児の福祉医療(入

院・外来)の支給対象範囲

を小学校就学前から小学校

1学年の児童まで拡大する

改正をしました。

邑楽町災害遺児手当支給条

例の改正

学校教育法等が改正され

盲学校、聾学校、及び養護

学校が、特別支援学校へ移

行することに伴い、文言の

改正をしました。

邑楽町福祉作業所の設置及

び管理に関する条例の改正

現在の「邑楽町福祉作業

所」を、障害者自立支援

法第4条第21項で規定する

「地域活動支援センター」

に移行するための改正をし

ました。

邑楽町小口資金融資促進条

例の改正

現在の経済情勢等考慮

し、この制度をさらに1年

継続するため条例を改正し

ました。

〔契約の締結〕

邑楽町立中野小学校南校

舎・北校舎棟耐震補強・

大規模改造本体工事

契約金額(消費税込)

1億9,845万円

契約の相手方

大泉町朝日

井上工業株式会社

東毛営業所

平成19年度特別会計予算額

会計別	予算額	対前年増減率	
国民健康保険	26億1,289万円	12.4%増	
老人保健	17億2,565万円	4.4%減	
介護保険	12億1,978万円	10.2%増	
下水道事業	4億1,975万円	9.1%減	
水道事業	収益的支出	5億2,330万円	0.9%減
	資本的支出	2億2,391万円	4.0%増

平成18年度補正予算

会計別	補正額	予算総額
一般会計	△5億677万円	84億7,385万円
国民健康保険	△713万円	25億7,210万円
老人保健	△7,093万円	17億7,480万円
介護保険	87万円	11億3,051万円
下水道事業	△20万円	5億1,652万円

予算質疑

Q&A 新年度予算質疑(要旨)
新年度予算について、活発な質疑が行われま
した。以下は、抽出した項目の要旨です。

Q 立沢議員 おうら祭りの補助金を500万円から、470万円に減額したこと、及び祭り会場を変更する理由は。

A 町長 補助金については、町の財政運営上30万円減額した。会場は、庁舎の建設工事のため、中野東小学校に変更する。



祭り会場となる中野東小学校



移転する邑楽分署

◎ **石井議員** 館林地区消防組合邑楽分署の移転場所と、事業計画は。

▲ **町長** 移転場所は、シボルタワーの北側に計画している。土地取得も決まり、消防組合の承認を得て工事に移ってゆく。

◎ **大野議員** 地域包括支援センターの業務内容は。

▲ **保険年金課長** 総合相談支援業務、介護予防ケアマネジメント業務等を行い介護予防に努めている。現時点で、相談件数311件、要支援認定者数138人、予防プラン作成者数97人となっている。



介護予防事業「起き上がりこぼし教室」

一般質問

一般質問は、3月7日に行われました。質問には、4人の議員が登壇し、町の行政事務などについて執行部の考えをただし、活発な議論が行われました。

選挙公報の発行について

● **松島議員** 現在、当町においては、選挙公報の発行は行われていない。しかし、現在の公職選挙法では、第172条の2において、条例の定めるところにより、市町村の選挙における任意での選挙公報の発行を認めている。

法では、第172条の2において、条例の定めるところにより、市町村の選挙における任意での選挙公報の発行を認めている。発行の必要性について伺うが、候補者にとっては、政策を訴える手段は、街頭演説と選挙用は、がき800枚に限られ、有権者からも政策が見えにくいといった指摘を受けているが、町側の考え方を伺う。

町民にとってもプラス

町長 候補者の考えが、町民に伝わった方がよい。候補者、そして町民にと

子育てしやすい環境づくり

町長 多様化する子育てのニーズに対応できるように、できるだけ子育てしやすい環境づくりということ

行財政運営の考え方について

金子議員 三位一体改革の推進により、地方財政はより厳しい状況になる。このような状況に対処するため

● **小島議員** 6割の方が望んだアンケート結果で平等にしてということも分かるが、もっと深く考えて、本当に子育てというのは、お腹の中にいる時から大変で、目に見えない出費もある。予算額でわずか350万円の減額と町は思うだろうが、対象者にしてみれば半分になってしまふ。町はもう少し恕の心、相手のことを思わなければならないのでは。

町長 行財政運営については、ホームページ等にも公

ってもプラスになることだろうと思う。
● **総務課長** 選挙管理委員会の書記長という立場であるので、選挙を代表してというわけにはいかないが、委員とも協議を重ね、投票率の向上に向けても必要ではないかと私としては考えている。

● **松島議員** 投票率アップを促す一つの手段としても有効的であるが、発行に際し、壁に当たるのが頒布の方法である。区長宅から配布をしていただく方法や、新聞折り込みによる場合などがあるが、いずれの方法でも全世帯、すべての有権者に渡すには、難しい状況であると思う。
しかし、選挙のあり方や、

子育て支援について

● **小島議員** 児童福祉予算は、第3子出産祝金が18年度の20万円から、本年度は10万円に減額になっている。これは妊婦さんの毎日の苦労や出産費用等、いろ

時代の変化に対応していくためには、どうしても必要になってくると思う。
発行の可能性として、町の状況によって異なると思うが、当町においては、あるのか、全くないのか、触れていただきたい。
● **総務課長** 発行そのものというところで捉えれば、可能だと思う。しかし、告示から投票の前日までに各戸に配布することを念頭に置いて整理をしなければならぬので、区長さん方のご理解を得るように努力はしていきたいと考えている。

● **その他の一般質問** 行政評価とパブリックコメントについて

REST ROOM 休憩室

私の母は、私が小さい時から病弱でした。何回も手術で入院を繰り返して、隠れて涙する母を何度も見ました。

どんなに辛く苦しい時でもゴムのまわりのように柔軟な心で人を包み、もの静かに話す母、悟ったようにやさしかったことを覚えております。

母の歩んだ道程は、決して楽ではありませんでしたが、人を思うは身を思うのごとく生かされているものと思います。

今では、すっかり元気になってひ孫と遊んでいます。母と一緒に過ごせることは、夢のようなことです。

私も還暦、健康でいられることに感謝し、母のように前を向いてしっかりと歩んでいきたいと思えます。大きくなった孫から「おばあちゃん大好き」ありがとう「といわれるように。



母は強し

杉崎 孝子

(西ノ根宮内中島、24区)



議会の動き

《2月》

- 5日 東毛広域市町村圏振興整備組合議会運営幹事会
- 8日～9日 邑楽館林医療事務組合議会視察研修
館林地区消防組合議会視察研修
- 14日 郡議長会議員研修会
- 20日 県町村議会議長会定期総会
- 21日 西邑楽土地開発公社邑楽町事業所審議委員会
- 22日 議会運営委員会
- 23日 総務・文教常任委員会、厚生・環境常任委員会
- 26日 建設・経済常任委員会、全員協議会、広報委員会
- 27日 大泉町外二町環境衛生施設組合議会出納検査

《3月》

- 6日～19日 定例会
(本会議、議会運営委員会、全員協議会、各常任委員会、広報委員会)
- 13日 中学校卒業式
- 22日 幼稚園修了式、太田市外三町広域清掃組合議会
- 23日 小学校卒業式
- 26日 東毛広域市町村圏振興整備組合議会
- 27日 館林邑楽農業共済事務組合議会、邑楽館林医療事務組合議会、館林地区消防組合議会、大泉町外二町環境衛生施設組合議会、西邑楽土地開発公社理事会
- 28日 郡議長会定期総会、保育園卒園式

《4月》

- 3日 広報委員会編集会議
- 6日 保育園入園式
- 9日 幼稚園入園式、小・中学校入学式
- 11日 広報委員会校正会議

議会を傍聴しましょう

今回の定例会は、6月13日から19日頃を予定しています。

住所・名前・年齢を受付簿に書くだけでどなたでも傍聴できます。

平成18年12月議会までの会議録は、図書館、邑楽町公民館、産業研修会館（長柄公民館）、勤労青少年ホーム（ヤングプラザ）に置いてありますのでご覧ください。

また、ホームページにも会議録全文を掲載しています。

詳しくは、議会事務局まで

☎ 88-5511（内線 290）

町長 住民の声を反映させていくことは、私も賛成だ。

透明性の高い行政運営

建設は住民参加型というより、どちらかといえば、設計業者主導型の色合いが強かったと思う。4人の選考委員で休憩を取って決めたが、選考委員長と業者が師弟関係にあった。当初議会も住民も知らなかったわけだ。これからは住民参加型の町政を推し進めて行くべきだと思う。

■その他の一般質問
・地域活動支援センターについて
・子育て支援事業について

今回の検討委員会は以前の会議を上回る回数で基本計画検討委員会、検討委員会、建設計画策定委員会、専門部会などの会合を開き進めてきた。多くの町民の方が参加してきている。これからも透明性の高い行政運営に努めていきたい。



石井悦雄議員
全国町村議会議長会表彰
(特別表彰)



桜井征男副議長
全国町村議会議長会表彰



本間恵治議員
群馬県町村議会議長会表彰



中川健治議長
全国町村議会議長会表彰



青木 久議員
全国町村議会議長会表彰

自治功労表彰

全国町村議会議長会・群馬県町村議会議長会より、5人の議員が永年勤続による自治功労表彰を受けました。今後町発展のため、一層のご活躍を期待します。

で考えていきたいとしているが、どのように進めていくのか。
町長 機構改革は、急激でなく緩やかな改革で、新庁舎完成に合わせて、少しずつ進めていきたい。今後の財政運営は、大変厳しいものがある。経常的な経費は削減していければと思っ

庁舎建設に伴うテレビ報道について

経費はできるだけ削減したい

町長 経費はできるだけ削減したいと努力している。できれば裁判等も起きなければほかの経費に使える。さきほど議員から提案があったが、評価システム等取り入れた中で、今後は研究していきたい。

大野議員 庁舎建設に伴うテレビ報道について、町長の感想は。
町長 テレビを観た人は誤解して「どうしたんだ」と思うかもしれないが、いきなりカメラを回しマイクを向け部屋に入ってきた。報道の中では「密室」との言葉がでていたが、その前に私は「どういう目的なのか、あなたの話を聞いてからにしましょう」と話したところ、その部分だけ取り上げ放映されてしまった。庁舎については、すでに議会の承認を得て進めてきている。設計者の選定でも公民館で検討委員一人ひとりが投票で決めた。入札につい



工事中の役場庁舎

でも電子入札を行い、透明な方法で決めた。テレビというのは編集の仕方随分と変わってしまうものだという印象を持った。

大野議員 庁舎は、19年度中に完成する。以前の庁舎

REST ROOM 休憩室

音楽のたのしみ

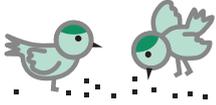


石島 利
(前瀬戸宿・8区)



この春で45年間勤めた会社を定年退職してから丸2年、おかげさまで心身ともに健康で想定していた道程を歩いているのかな？！なんて自負しております。私の頭の中は20歳の頃熱中していた音楽のことでいっぱいです。偶然にも身近に同好の士がおりました。昔は、ドラムが大好き人間で現在はサククスに熱中している彼のサククスと私のギターで、月2回程度の合奏を楽しんでおります。演歌、フォークソング、ポップスなどジャンルを問わず何でも面白く楽しい曲であれば、飛びついて練習しています。ジャムセッション？を始めてからちょうど一年が過ぎました。約50時間の合奏時間、個人での練習を合わせれば優に100時間は超えているでしょう。それでも、上手になつた証は何もありません。家族も横を向いております。でも、楽しい、楽しい。今年は、レパートリーを50曲、来年は100曲、再来年はステージへ20回上がり歌う。踊る。仲間など増えれば夢は尽きません。

現在流行の「千の風になって」をレパートリーに入れようと頑張っている最中です。



わたしのふるさと



おおさと 【宮城県黒川郡大郷町】

金子 りつ子（水立大黒・23区）



大窪城址の桜（大郷町提供）

ふるさと、の歌のとおり うさぎ追
いしかの山、こぶな釣りしかの川、の
ような私のふるすとは、おいしいお米、
ササニシキの産地です。

川を挟んで田んぼが広がり向い合っ
た山のふもとに家が一行に並んで建っ
ているのどかな山間の村です。春は村
まつり、夏は川を堰きとめてあると
ころをプールがわりに水泳、秋は紅葉、
冬は裏山でのそりすべりなど、春夏秋
冬なつかしく思い出させてくれます。

しかし、昨今、ご多分にもれず我が故

郷も過疎化が進んでおり、小中学校の統合が図られているようです。私の小学校の頃は、歩いて登下校でしたが、今は家族が車で送迎している状況です。ゆとり教育をいながら、何か味気ない生活をしているように思えます。そんな生活環境が変わりつつあるなかでも、ふるすとは昔から変わらない山の風景や稲穂の波など実家に帰るとなつかしいふるさとそのものがあります。

ここ邑楽町も首都圏に近く、関東平野の中でこれといった自然災害も少なく、緑と水も豊かでとても住みよい大好きな町です。これからの一生のふるすとはにしたいと思っています。

◎ 編集後記 ◎

時の流れは速い。あっという間の4年間。一期生6名が広報委員に任命され、「議会だより」の編集と発行。当時、町民の待望久しかった新庁舎の計画が進行中でした。また、平成の大合併が全国的に議論となり、各地で協議が行われ、邑楽町も西邑楽三町の合併に向けての議会でした。町の将来を決める重大な2つの課題。議会はこの審議で持切りとなり、時には激しい議論もあり、まさに激動の4年間でした。

そのような中、私たち広報委員は一丸となり記事の編集、掲載に努めて来ました。今、全ての編集が終わり、無事発行できることに安堵しています。町民の皆様には安らぎのページとして「わたしのふるさと」「休憩室」等掲載にご協力を頂き、深く感謝を申し上げます。また、たくさんのご意見等をお寄せ頂き誠に有難うございました。

これからはこの経験を活かし、議会活動に一層の精進をして参りたいと思います。最後に、たくさんの皆様のご愛読、ご協力にお礼申し上げます。

大変お世話になりました

議会広報委員



（立沢記）

松島 小倉孝夫 立沢 後藤 小島 加藤